

令和7年度 第1回 大阪市立上福島小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立上福島小学校

校 園 長 名 池田 眞一

日 時	令和7年5月9日(金)	
場 所	大阪市立上福島小学校 多目的室	
出席者	委員 など	安田 征雄(会長) 矢山 英夫(委員) 植田 哲行(委員) 川村 宜央(委員) 多山 将磨(委員) 向井 章洋(委員) 計6名
	校 園	池田 眞一(学校長) 樋口 富夫(教頭) 早野 優一(教務主任)
	区役所	麦田 真希子(保健福祉課(子育て支援)課長)
議題	(1) 学校の現状について (2) 令和7年度「運営に関する計画」について (3) その他	
協議 要旨	協議の結果	意見の概要
	<p>○今年度会長の承認</p> <p>○自己紹介</p> <p>(1) 目標及び取組内容に関して、理解を得た。</p> <p>(2) 令和7年度 上福島小学校「運営に関する計画」について説明し、理解いただいた。</p> <p>【安全・安心な教育の推進】については、豊かな心の育成、安全・安心な教育環境の推進について説明した。自尊感情を育み、自分の思いを表現できるよう素地を作っていくような教育活動を行っていくことを説明した。</p> <p>【未来を切り拓く学力・体力の向上】については、誰一人取り残さない学力の向上、健やかな体の育成について説明した。特に、自分の思いや考えを他者と交流することで自身の考えと比較し、表現できるような取り組みに向けて説明した。</p> <p>【学びを支える教育環境の充実】については、教育DXと働き方改革について説明した。特に、ICT機器を活用した授業づくりと、児童が一人一台端末を用いて学習を進める活動、また教職員の勤務環境を整え、毎日児童のために積極的に頑張れる職場づくりについて説明した。</p>	<p>○様々な取組があり児童は楽しみにしている。</p> <p>○万博には行くのか。→児童にとっていい機会である。また、昨年度に引き続き国際交流事業の一つとしての役割もあるので、実施で考えている。</p> <p>○全般を通して、目標の数値が大きく分けて2種類あるように見える。→設問内容により、肯定する回答と肯定的な回答とで目標値を設定している。また、数値は昨年度よりもより高い数値を設定している。下位の回答層を引き上げていきたい。</p> <p>○なかよし班活動は、異学年集団での活動であり、高学年がお世話をする機会になり、低学年もその姿を見て将来の自分の像をイメージでき、良い取り組みである。</p> <p>○活動を通して、自分の思いや考えを伝えあい、表現できるようにする取り組みとして様々な方法があることが分かった。</p> <p>○「理科の勉強は好きですか」と理科に焦点をあてているが、実験や観察があり、子どもは興味を持って取り組んでいると感じる。そのような目標に掲げなければならないのか。</p> <p>○ICTによるテストも導入されると聞いている。これを見据え、ICT機器使用のスキルを身に着けることは重要である。習得ができるように指導していただきたい。</p> <p>○児童が、楽しい学校生活を送るためには、教職員も余裕をもって働ける環境を整備していく必要がある。その環境がより良いものになるように、様々な取組を推進していただきたい。</p>
協議資料	○令和7年度「運営に関する計画」 ○大阪市立上福島小学校 学校運営の方針 ○在籍児童の住所別一覧表 ○上福島小学校学校だより4～5月号 ○「教職員の異動」のお知らせ	
備考	傍聴者 [0]名	